

地歴公民

1年	世界史A
1年	日本史A
1年	倫理
2年	世界史B
2年	日本史B
2年	現代社会
2年	高大連携＋一般教養
2年	ニュースを読み解くⅡ
3年	世界史B
3年	日本史B
3年	現代社会
3年	政治経済
3年	センター世界史
3年	センター日本史
3年	センター政治経済
3年	高大連携＋ニュースを読み解くⅢ
3年	時事を読む
3年	資料から考える
3年	政治経済・現代社会演習
3年	地理から考えよう

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		地歴	世界史A	必修	2単位	平井廣治・須ヶ間加奈
教科書	帝国書院「明解 世界史A」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」					
授業のねらい	人権の尊重(人権学習)と平和の実現(平和学習)を目指し、近・現代史を中心とした世界史学習を行います。歴史の知識の理解を基礎に、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方までつながっていくような授業を目指します。					
学習上の留意点	大学受験を「世界史」で受験する場合、2年次以降「世界史B」を選択してください。世界各国の位置を世界地図上で確認できるようにしておいてください。地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	●産業革命 ●社会主義思想	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)			
	5月	●帝国主義の成立 ※前提知識として扱います。 ●第一次世界大戦の勃発と終結				
	6月	●ヴェルサイユ体制 ●戦間期のヨーロッパとアメリカ	同上			
	7月	●世界恐慌とファシズムの台頭	同上			
2 学 期	9月	●第二次世界大戦の勃発と終結	同上			
	10月	●冷戦の開始	同上			
	11月	●戦後の東アジア	同上			
	12月	●冷戦の推移と終結	同上			
3 学 期	1月	●戦後のアジア・アフリカ諸国	同上			
	2月		同上			
	3月		同上			

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		地歴	世界史A	必修	2単位	鈴木雄太・奈良麻美 羽田修平・須ヶ間加奈
教科書	帝国書院「明解 世界史A」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」					
授業のねらい	人権の尊重(人権学習)と平和の実現(平和学習)を目指し、近・現代史を中心とした世界史学習を行います。歴史の知識の理解を基礎に、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方までつながっていくような授業を目指します。					
学習上の留意点	大学受験を「世界史」で受験する場合、2年次以降「世界史B」を選択してください。世界各国の位置を世界地図上で確認できるようにしておいてください。地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	●産業革命	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)			
	5月	●社会主義思想 ●帝国主義の成立 ※前提知識として扱います。 ●第一次世界大戦の勃発と終結				
	6月	●ヴェルサイユ体制 ●戦間期のヨーロッパとアメリカ	同上			
	7月	●世界恐慌とファシズムの台頭	同上			
2 学 期	9月	●第二次世界大戦の勃発と終結	同上			
	10月	●冷戦の開始	同上			
	11月	●戦後の東アジア	同上			
	12月	●冷戦の推移と終結	同上			
3 学 期	1月	●戦後のアジア・アフリカ諸国	同上			
	2月		同上			
	3月		同上			

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		地歴	日本史A	必修	2単位	久保信敬・羽田修平
教科書	実教出版「高校日本史A」					
副教材	実教出版「高校日本史A演習ノート」 山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」					
授業のねらい	日本の近代史を概観し、その歴史事象を検証する中で、自分の歴史観を組み立てていく力を培う。そして、現代社会を生きる主権者となり得る洞察力や判断力、実行力につなげていく。日本の「近代化」が現在の日本とどのように関連づけられるのかを考える。					
学習上の留意点	大学受験を「日本史」で受験する場合、2年次以降「日本史B」を選択してください。 都道府県の位置を日本地図上で確認できるようにしておいてください。 地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第1章 近代への転換 1. 異国船の接近と幕藩体制の動揺	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)			
	5月	2. 蘭学と国学の普及 3. 開国と社会の変動				
	6月	4. 尊皇攘夷から倒幕へ	同上			
	7月	5. 明治維新と新政府の成立	同上			
2 学 期	9月	第2章 大日本帝国の形成 1. 文明開化と復古	同上			
	10月	2. 地租改正と富国強兵 3. アジア外交と国境問題	同上			
	11月	4. 民権思想と国会開設運動 5. 私擬憲法と政党の結成	同上			
	12月	6. 松方財政と民権運動の激化 7. 大日本帝国憲法の制定	同上			
3 学 期	1月	第3章 大日本帝国の展開 1. 条約改正と立憲政友会の結成	同上			
	2月	2. 朝鮮政策と日清戦争 3. 日清戦争後の東アジア	同上			
	3月	4. 日露戦争と朝鮮 5. 朝鮮の植民地化	同上			

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		地歴	日本史A	必修	2単位	立川凌我・羽田修平 須ヶ間加奈
教科書	実教出版「高校日本史A」					
副教材	実教出版「高校日本史A演習ノート」 山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」					
授業のねらい	日本の近代史を概観し、その歴史事象を検証する中で、自分の歴史観を組み立てていく力を培う。そして、現代社会を生きる主権者となり得る洞察力や判断力、実行力につなげていく。日本の「近代化」が現在の日本とどのように関連づけられるのかを考える。					
学習上の留意点	大学受験を「日本史」で受験する場合、2年次以降「日本史B」を選択してください。 都道府県の位置を日本地図上で確認できるようにしておいてください。 地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	第1章 近代への転換 1. 異国船の接近と幕藩体制の動揺		・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見		
	5月	2. 蘭学と国学の普及 3. 開国と社会の変動		・提出物(プリント・課題等)		
	6月	4. 尊皇攘夷から倒幕へ		同上		
	7月	5. 明治維新と新政府の成立				
2 学 期	9月	第2章 大日本帝国の形成 1. 文明開化と復古		同上		
	10月	2. 地租改正と富国強兵 3. アジア外交と国境問題				
	11月	4. 民権思想と国会開設運動 5. 私擬憲法と政党の結成		同上		
	12月	6. 松方財政と民権運動の激化 7. 大日本帝国憲法の制定				
3 学 期	1月	第3章 大日本帝国の展開 1. 条約改正と立憲政友会の結成		同上		
	2月	2. 朝鮮政策と日清戦争 3. 日清戦争後の東アジア				
	3月	4. 日露戦争と朝鮮 5. 朝鮮の植民地化				

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		公民	倫理	必修	2単位	仲本進一
教科書	東京書籍「倫理」					
副教材						
授業のねらい	青年期を生きる高校生に対し、先人達の思想に触れながら自己を見つめさせる。また、他者と共に生きる自分・自然の中で生きる自分について理解し相互理解を深めていく。					
学習上の留意点	教科書の内容に沿って、説明・板書・プリント作成などで学習を進めていく。定期試験だけでなく、日頃の取り組み(提出物の状況)を重視します。また定期テスト内に記述問題を含み評価の中に加えることもあります。授業内、宿題で記述をさせる場合も評価に含みます。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	青年期の課題と自己形成	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	人間としての自覚	同上			
	7月					
2 学 期	9月	国際社会に生きる日本人としての自覚	同上			
	10月					
	11月	現代を生きる人間の倫理	同上			
	12月					
3 学 期	1月	現代の課題を考える	同上			
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		公民	倫理	必修	2単位	仲本進一・森本恵美子
教科書	東京書籍「倫理」					
副教材						
授業のねらい	青年期を生きる高校生に対し、先人達の思想に触れながら自己を見つめさせる。また、他者と共に生きる自分・自然の中で生きる自分について理解し相互理解を深めていく。					
学習上の留意点	教科書の内容に沿って、説明・板書・プリント作成などで学習を進めていく。定期試験だけでなく、日頃の取り組み(提出物の状況)を重視します。また定期テスト内に記述問題を含み評価の中に加えることもあります。授業内、宿題で記述をさせる場合も評価に含みます。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	青年期の課題と自己形成	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	人間としての自覚	同上			
	7月					
2 学 期	9月	国際社会に生きる日本人としての自覚	同上			
	10月					
	11月	現代を生きる人間の倫理	同上			
	12月					
3 学 期	1月	現代の課題を考える	同上			
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進文系コース		地歴	世界史B	選択必修	4単位	平井廣治
教科書	東京書籍「世界史B」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」 山川出版社「世界史B用語集」 山川出版社「世界史Bマスター問題集」 啓隆社「世界史重要語句Check List」					
授業のねらい	歴史事象の理解を基礎にして、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方にまでつながるような授業を目指していきます。同時に大学受験にも対応できるよう配慮していきます。					
学習上の留意点	宿題を課します。授業時間内だけでなく、夏期・冬期・春期講習でも授業を進めますので必ず参加して下さい。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	・オリエント世界と東地中海世界	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)			
	5月	・地中海世界と西アジア				
	6月	・南アジア世界	同上			
	7月	・東アジア世界	同上			
2 学 期	9月	・東アジア世界(つづき)	同上			
	10月	・内陸ユーラシア世界 ・東南アジア世界の形成	同上			
	11月	・イスラーム世界の成立と発展	同上			
	12月	・東アジア世界の変容	同上			
3 学 期	1月	・ヨーロッパ世界の成立と変容	同上			
	2月		同上			
	3月		同上			

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		地歴	世界史B	選択必修	2単位	平本麻里子
教科書	東京書籍「世界史B」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」					
授業のねらい	歴史事象の理解を基礎にして、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方にまでつながるような授業を目指していきます。同時に大学受験にも対応できるよう配慮していきます。					
学習上の留意点	世界各国の位置を世界地図上で確認できるようにしておいてください。地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	世界史のとびら さまざまな地域世界	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月	オリエント世界と東地中海世界 地中海世界と西アジア				
	6月	南アジア世界 東アジア世界	同上			
	7月					
2 学 期	9月	中央ユーラシア世界 東南アジア世界	同上			
	10月	アフリカ、オセアニア、古アメリカの 地域社会				
	11月	イスラーム世界の形成 ヨーロッパ世界の形成	同上			
	12月					
3 学 期	1月	東アジア世界の変容とモンゴル帝国	同上			
	2月	海域世界の発展と東南アジア				
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進文系コース		地歴	日本史B	選択必修	4単位	大隈正平・渡辺さかえ
教科書	山川出版社「高校日本史B」					
副教材	山川出版社「日本史B用語集」 山川出版社「詳説日本史 10分間テスト」 山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」 啓隆社「新日本史要点ノート(応用編)」					
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	宿題を課します。授業時間内だけでなく、夏期・冬期・春期講習でも授業を進めますので必ず参加して下さい。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第1章 古代社会の形成	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等)			
	5月	第2章 律令国家の形成				
	6月	第3章 貴族政治の展開	同上			
	7月					
2 学 期	9月	第4章 武家社会の形成	同上			
	10月	第5章 武家社会の成長				
	11月	第6章 幕藩体制の成立	同上			
	12月					
3 学 期	1月	第7章 幕藩体制の展開	同上			
	2月	第8章 幕藩体制の動揺				
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		地歴	日本史B	選択必修	2単位	渡辺さかえ・久保信敬
教科書	山川出版社「高校日本史B」					
副教材	山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」					
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	都道府県の位置を日本地図上で確認できるようにしておいてください。 地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期は中間試験、期末試験。2学期は実力試験、中間試験、期末試験。3学期は学年末試験を実施 その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第1章 古代社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	第2章 律令国家の形成				
	7月					
2 学 期	9月	第3章 貴族政治の展開	同上			
	10月					
	11月	第4章 武家社会の形成				
	12月					
3 学 期	1月	第5章 武家社会の成長	同上			
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進理系コース		地歴	現代社会	必修	2単位	久保信敬
教科書	第一学習社「高等学校 改訂版 新現代社会」					
副教材						
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	宿題を課すことがあります。					
評価方法	各学期、授業内テストやレポートを課すことがある。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第1編 私たちの生きる社会	これから学習していくさまざまな課題が世界には存在していることを理解する。			
	5月					
	6月	第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方	人生の中で青年期はどのような意味をもつのか考え、青年期におけるさまざまな悩みと、それを克服するためにはどのようにすればよいか考える			
	7月					
2 学 期	9月	同上	同上			
	10月					
	11月	同上	同上			
	12月					
3 学 期	1月	第3編 とともに生きる社会をめざして	教科書に掲載されている図版や写真・資料などを適切に使用し政治課題としてよく取り上げられる消費税について考えたり捕鯨問題について考えたり、人口問題を通して私たちの未来を考察したりする			
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		地歴公民	高大連携(＋一般教養)	選択	2単位	仲本進一
教科書						
副教材						
授業のねらい	1学期は駿河台大学・2学期は尚美学園大学の講義を受講します。 3年次の進路決定・進路実現を見据え世の中を見る視野を広げ、社会現象に対してどう対応すべきかを考えます。					
学習上の留意点	資料や授業プリントが配布され、学習を進めます。 学期ごとに授業で学習した内容を取りまとめる形でレポートを書き提出することになります。					
評価方法	授業で行ったプリントは評価の対象です。未提出の場合や取り組みが悪い場合は成績をつけることができません。大学の講座で試験を課す場合があります。それ以外にもプリントやレポートが評価対象になります。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	高大連携 駿河台大学の講義を受講		詳細は後日、お知らせします。		
	5月	↓				
	6月					
	7月					
2 学 期	9月	高大連携 尚美学園大学の講義を受講				
	10月	↓				
	11月					
	12月					
3 学 期	1月	一般教養		社会の様々な事象を通して、一般的な知識・教養を身に付けていきます。		
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者	
2年生 進学コース		地歴公民	ニュースを読み解くⅡ	選択	2単位	長原亮	
教科書							
副教材							
授業のねらい	検定とは自分が持っている力を示すバロメーターです。社会系の検定には歴史検定(日本史・世界史)・地理検定・ニュース検定などがあり、これらの資格は進学時に役に立つと共に、何かに対して一生懸命に取り組む姿勢を身につけていてもらいたいと思います。						
学習上の留意点	受検をするからには合格する意思を持って取り組める生徒を求めます。						
評価方法	週2時間の学習のみで検定に合格することは難しいです。自分で勉強する時間を作り、コツコツと取り組むことで結果は必ずついてきます。その努力を惜しまないようにしてください。また、授業の取り組みも重視しますので検定に合格=良い成績とは限りません。						
学習計画		単元	学習目標				
1 学 期	4月	N検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・検定に向けての取り組み ・合格実績 				
	5月	N検定					
	6月	N検定対策					同上
	7月						
2 学 期	9月	N検定対策	同上				
	10月	N検定					
	11月	まとめ(ニュースを読み解く)	同上				
	12月						
3 学 期	1月	調べ学習・発表	同上				
	2月						
	3月						

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		地歴	世界史B	選択必修	6単位	平井廣治
教科書	東京書籍「世界史B」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」 山川出版社「世界史B用語集」 山川出版社「世界史Bマスター問題集」 啓隆社「世界史重要語句Check List」					
授業のねらい	歴史事象の理解を基礎にして、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方にまでつながるような授業を目指していきます。同時に大学受験にも対応できるよう配慮していきます。					
学習上の留意点	宿題を課します。授業時間内だけでなく、各講習でも授業を進めますので必ず参加して下さい。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	・大交易時代 ・近世のヨーロッパ	・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見			
	5月	・中華帝国とアジア ・近世のヨーロッパ(続き)	・提出物(プリント・課題等)			
	6月	・世界戦争の時代	同上			
	7月					
2 学 期	9月	国民国家体制と東西の対立	同上			
	10月					
	11月	問題演習	同上			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴	世界史B	選択必修	4単位	平本麻里子・奈良麻美
教科書	東京書籍「世界史B」					
副教材	浜島書店「ニューステージ」					
授業のねらい	歴史事象の理解を基礎にして、学習者自身が考え、意見をまとめ、さらにそれが学習者の主張や行動、生き方にまでつながるような授業を目指していきます。同時に大学受験にも対応できるよう配慮していきます。					
学習上の留意点	世界各国の位置を世界地図上で確認できるようにしておいてください。地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	大交易時代 ユーラシア諸帝国の繁栄	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	近世のヨーロッパ 欧米における工業化と国民国家の形成	同上			
	7月					
2 学 期	9月	産業資本主義の発展と帝国主義 アジア諸地域の変革運動	同上			
	10月	世界戦争の時代				
	11月	戦後世界秩序の形成	同上			
	12月	情報革命と世界経済の一体化				
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		地歴	日本史B	選択必修	6単位	大隈正平・久保信敬
教科書	山川出版社「高校日本史B」					
副教材	山川出版社「日本史B用語集」 山川出版社「詳説日本史 10分間テスト」 山川出版社「書きこみ教科書」 山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」 啓隆社「新 日本史研究ノート 標準編」					
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	宿題を課します。授業時間内だけでなく、各講習でも授業を進めますので必ず参加して下さい。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第9章 近代国家の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	第10章 2つの世界大戦とアジア	同上			
	7月					
2 学 期	9月	第11章 現代の世界と日本	同上			
	10月					
	11月	問題演習	同上			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴	日本史B	選択必修	4単位	長原亮・渡辺さかえ
教科書	山川出版社「高校日本史B」					
副教材	山川出版社「日本史図録 山川ビジュアル版」					
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	都道府県の位置を日本地図上で確認できるようにしておいてください。 地歴高等地図を持参するのが望ましいです。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第5章 武家社会の成長	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月	第6章 幕藩体制の成立				
	6月	第7章 幕藩体制の展開	同上			
	7月	第8章 幕藩体制の動揺	同上			
2 学 期	9月	第9章 近代国家の成立	同上			
	10月	第10章 2つの世界大戦とアジア				
	11月	第11章 現代の世界と日本	同上			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		地歴	現代社会	選択必修	3単位	須ヶ間加奈
教科書	第一学習社「高等学校 改訂版 新現代社会」					
副教材						
授業のねらい	日本の通史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化の過程を理解する。歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。					
学習上の留意点	宿題を課すことがあります。					
評価方法	各学期、授業内テストやレポートを課すことがある。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	第1編 私たちの生きる社会	これから学習していくさまざまな課題が世界には存在していることを理解する。			
	5月					
	6月	第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方	人生の中で青年期はどのような意味をもつのか考え、青年期におけるさまざまな悩みと、それを克服するためにはどのようにすればよいか考える			
	7月					
2 学 期	9月	同上	同上			
	10月					
	11月	第3編 とともに生きる社会をめざして	教科書に掲載されている図版や写真・資料などを適切に使用し政治課題としてよく取り上げられる消費税について考えたり捕鯨問題について考えたり、人口問題を通して私たちの未来を考察したりする			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース		公民	政治経済	必修	3単位	鈴木雄太・羽田修平
教科書	第一学習社「高等学校改訂版 政治・経済」					
副教材	浜島書店「最新図説 政経」					
授業のねらい	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
学習上の留意点	宿題を課すことがありますので確実に提出して下さい。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	民主政治の基本原則と日本国憲法 ①政治と法の機能		民主政治の本質を把握しながら政治と私たちとの関わりについて理解する。基本的人権が確立するまでの歩みを理解しながら、現代の政治の特質について考察する。自由権と社会権の違いと人権保障の背景を理解し、民主主義についても考察する。基本的人権新しい人権について意欲的に理解を深めその本質を把握する。		
	5月	②人権保障と法の支配 ③議会制民主主義と政治の特質				
	6月	④基本的人権の保障と新しい人権 ⑤国会の組織と機能				
	7月	⑥内閣の機構と機能				
2 学 期	9月	⑦裁判所の機能と人権保障		司法制度の改革について正確に把握しその上で問題点を含めて考察する。法律の制定過程や裁判のしくみなどを理解する。内閣の権限や違憲法令審査権について、正しく把握する。望ましい政治のあり方や、主権者としての参政のあり方について考察する。		
	10月	⑧地方自治制度と住民の権利				
	11月	⑨政党政治と選挙				
	12月	⑩世論と現代政治の課題				
3 学 期	1月			選挙制度について学び、参政権の保障が国民主権へと連なっていることを認識する。マス・メディアの果たす役割と問題点を理解し、世論の果たす役割が大きいことについて認識する。国と地方の関係を地方分権をもとに考察する。マス・メディアがもつ影響力を把握しながら、報道は一つの判断材料であることを理解する。		
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		公民	政治経済	必修	4単位	鈴木雄太・立川凌我 赤尾明美
教科書	第一学習社「高等学校改訂版 政治・経済」					
副教材	浜島書店「最新図説 政経」					
授業のねらい	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
学習上の留意点	宿題を課すことがありますので確実に提出して下さい。					
評価方法	1学期、2学期とも中間試験、期末試験。その他、課題や小テスト、授業の取り組みも加味する。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	民主政治の基本原則と日本国憲法 ①政治と法の機能	民主政治の本質を把握しながら政治と私たちとの関わりについて理解する。基本的人権が確立するまでの歩みを理解しながら、現代の政治の特質について考察する。自由権と社会権の違いと人権保障の背景を理解し、民主主義についても考察する。基本的人権新しい人権について意欲的に理解を深めその本質を把握する。			
	5月	②人権保障と法の支配 ③議会制民主主義と政治の特質				
	6月	④基本的人権の保障と新しい人権 ⑤国会の組織と機能				
	7月	⑥内閣の機構と機能				
2 学 期	9月	⑦裁判所の機能と人権保障	人権に関する判例を活用しながら、権利と義務などについて理解する。人権を主張する際、時として「公共の福祉」が絡むことを理解する。国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を深める。国会・内閣・裁判所の関係とそれぞれの役割や日本国憲法下での立法・行政・司法のあり方について、問題点もめ、幅広い視点から考察する。			
	10月	⑧地方自治制度と住民の権利				
	11月	⑨政党政治と選挙				
	12月	⑩世論と現代政治の課題				
3 学 期	1月		司法制度の改革について正確に把握しその上で問題点を含めて考察する。法律の制定過程や裁判のしくみなどを理解する。内閣の権限や違憲法令審査権について、正しく把握する。望ましい政治のあり方や、主権者としての参政のあり方について考察する。			
	2月					
	3月					
			選挙制度について学び、参政権の保障が国民主権へと連なっていることを認識する。マス・メディアの果たす役割と問題点を理解し、世論の果たす役割が大きいことについて認識する。国と地方の関係を地方分権をもとに考察する。マス・メディアがもつ影響力を把握しながら、報道は一つの判断材料であることを理解する。			

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		地歴	センター世界史	選択	2単位	平井廣治
教科書						
副教材						
授業のねらい	センター試験で出題される「世界史B」に対応できるようにするため、演習中心の授業をおこないます。					
学習上の留意点	「世界史B」の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。センター試験をはじめとする入試で世界史を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。					
評価方法	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	センター試験・私大入試問題演習を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・歴史事象に対する意見 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月					
	6月	同上	同上			
	7月	同上	同上			
2 学 期	9月	同上	同上			
	10月	同上	同上			
	11月	同上	同上			
	12月	同上	同上			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース		地歴公民	センター日本史	選択	2単位	大隈正平
教科書						
副教材						
授業のねらい	センター試験で出題される「日本史B」に対応できるようにするため、演習中心の授業をおこないます。					
学習上の留意点	「日本史B」の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。センター試験をはじめとする入試で日本史を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。					
評価方法	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	センター試験・私大入試問題演習を行います。		<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・提出物(プリント・課題等) 		
	5月					
	6月	同上		同上		
	7月	同上		同上		
2 学 期	9月	同上		同上		
	10月	同上		同上		
	11月	同上		同上		
	12月	同上		同上		
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース		地歴公民	センター政治経済	選択	2単位	鈴木雄太
教科書						
副教材						
授業のねらい	センター試験で出題される「政治経済」に対応できるようにするため、演習中心の授業をおこないます。					
学習上の留意点	「政治経済」の基礎知識をベースにして、発展的な演習をおこないます。センター試験をはじめとする入試で政治経済を受験科目として考えている人は、この講座をとってください。					
評価方法	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	センター試験・私大入試問題演習を行います。		<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・提出物(プリント・課題等) 		
	5月					
	6月	同上		同上		
	7月					
2 学 期	9月	同上		同上		
	10月					
	11月	同上		同上		
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴公民	高大連携(＋ニュースを読み解くⅢ)	選択	2単位	立川凌我
教科書						
副教材						
授業のねらい	1学期は駿河台大学の講義を受講します。 大学での授業がない日は、N検定に向けて勉強します、					
学習上の留意点	資料や授業プリントが配布され、学習を進めます。 学期ごとに授業で学習した内容を取りまとめる形でレポートを書き提出することになります。					
評価方法	授業で行ったプリントは評価の対象です。未提出の場合や取り組みが悪い場合は成績をつけることができません。大学の講座で試験を課す場合があります。それ以外にもプリントやレポートが評価対象になります。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	高大連携 駿河台大学の講義を受講		・学習内容の理解		
	5月	N検定に向けての勉強		・検定に向けての取り組み		
	6月			・合格実績		
	7月			高大連携の詳細は後日お知らせします。		
2 学 期	9月			同上		
	10月					
	11月			同上		
	12月					
3 学 期	1月	▼				
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴公民	時事を読む	選択	2単位	大隈正平
教科書						
副教材						
授業のねらい		現代社会の動きに対応していくため、日々の新聞を題材にして主体的に考察できるようにする。人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。変化の激しい現代社会を新聞を通して理解し、自分自身の意見を表明できるようにしていく。				
学習上の留意点		日常的に新聞などで社会の動きに注目しておく。提出物は必ず期限を守って提出する。				
評価方法		記事に関する考察を行い、主体的かつ公正な視点から思考・判断を行い、文章などで自分の意見を表明していったかどうか。				
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	・新聞についての基礎学習	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞を通じて現代社会の事柄を理解できる。 ・1つのニュースには様々な考え方があることに気づかせる。 ・複数の情報を比較することで判断力を育てる。 ・様々な問題について自分の意見を表明していく。 			
	5月					
	6月	・新聞の紙面構成など基礎的事項の学習				
	7月					
2 学 期	9月	政治・経済・国際・環境・社会など新聞記事から現代社会の問題を考え	<ul style="list-style-type: none"> ・1つニュースには様々な考え方があることに気づかせる。 ・複数の情報を比較することで判断力を育てる。 ・様々な問題について自分の意見を表明していく。 			
	10月					
	11月	・テーマ新聞の作成				
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴公民	資料から考える	選択	2単位	長原亮
教科書						
副教材						
授業のねらい	映像資料・文字資料・その他歴史を読み解く史料など、様々なものを見ながら考えたり、推理したり、判断したりする能力を養います。					
学習上の留意点	テストがある科目ではないですから、普段の取り組みや提出物を重視します。					
評価方法	普段の授業に主体的に取り組めたか。また、提出物の内容や、発表の内容を評価します。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	文字資料を使った読み取り	さまざまな資料があることを知る 資料を読み取りながら自分の考えをまとめる			
	5月	写真を使った読み取り				
	6月	映像資料を使った読み取り	同上			
	7月	意見交換	他者に意見にも耳を傾ける			
2 学 期	9月	まとめ 興味を持った分野のレポートづくり	さまざまな資料があることを知る 資料を読み取りながら自分の考えをまとめる			
	10月	発表				
	11月	まとめ 興味を持った分野のレポートづくり	同上			
	12月	発表	他者に意見にも耳を傾ける			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者		
3年生 進学コース		地歴公民	政治経済・現代社会演習	選択	2単位	鈴木雄太		
教科書								
副教材								
授業のねらい	世の中に目を向けるとともに、AO入試への対策を意識し問題演習を行う							
学習上の留意点	授業だけではなく、主体的に問題演習に取り組むこと							
評価方法	宿題を課します。授業時間内だけでなく、自宅学習も合わせた授業展開をしていきます。							
学習計画		単元	学習目標					
1 学 期	4月	問題演習を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・提出物(プリント・課題等) 					
	5月							
	6月						同上	同上
	7月						同上	同上
2 学 期	9月	同上	同上					
	10月	同上	同上					
	11月	同上	同上					
	12月	同上	同上					
3 学 期	1月							
	2月							
	3月							

2018年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		地歴公民	地理から考えよう	選択	2単位	長原亮
教科書						
副教材						
授業のねらい	日本は様々な自然環境を有し、それに伴う自然災害も発生しています。環境について、防災について、自分の身近なこととして捉えていくことを目的としています。					
学習上の留意点	発表や、レポート、調査などを行うこともあります。皆さんの手で持続可能な社会づくりを目指し、現代の地理的な諸課題を考察していく。					
評価方法	発表・レポートなど。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	1 日本の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解 ・提出物(プリント・課題等) 			
	5月	2 地震被害と防災				
	6月	3 火山災害と防災	同上			
	7月					
2 学 期	9月	4 風水害・雪害と防災	同上			
	10月	5 災害に備える				
	11月	身近な土地の調査結果のまとめと発表	同上			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					